

川村 しんこう

皆さまには、日頃より県政へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。令和7年6月定例会において一般質問を行い、地域の安全・安心、そして持続可能な発展に向けたさまざまな課題について、県の姿勢を質問しました。中でも、大船渡市で発生した林野火災については、昼夜を問わず対応に当たられた消防関係者や地元の皆さまのご尽力に深く敬意を表するとともに、被災地の復旧に向けた県の支援の在り方、今後の防災体制の強化について取り上げました。被災された方々が一日も早く元の生活を取り戻せるよう、県としても必要な支援を速やかに講じるよう求めました。また、住民の皆さまから強いご意見をいただいている化製場の悪臭問題についても、関係機関との連携による早期解決を求めたほか、新たに整備が進められている「総合防災情報システム」の有効性や、いわて花巻空港の利便性向上、農業や観光の振興策など、多岐にわたる課題について議論を交わしました。

今後とも、現場の声を真摯に受け止め、地域の課題解決に全力で取り組んでまいります。引き続き、皆さまのご意見・ご要望をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

川村伸浩

子供たちに夢と希望を
お年寄りに安心と生きがいを

8つの目標

- 1 人口減少への対応
- 2 基幹産業である農林水産業の振興
- 3 商工業の振興
- 4 観光立県いわての促進
- 5 学校教育の充実と人づくり
- 6 明るく豊かな長寿社会の実現
- 7 若者の雇用創出と安心して働ける環境づくり
- 8 東日本大震災からの復興

PROFILE

川村伸浩

岩手県議会：●文教委員 ●東日本大震災津波復興特別委員 ●観光・交通政策調査特別委員 ●岩手県監査委員

昭和31年2月19日生まれ69才。岩手県花巻市高松出身。黒沢尻工業高校卒業。尊敬する人：新渡戸稲造。好きな言葉：一期一会。性格：辛抱強い。

REPORT 01

大船渡市林野火災への対応について

令和7年6月定例会・一般質問 ※抜粋して掲載いたします。

Q 市に対する県の支援について

A 県では、市とともに、県全体で復興・復興に取り組むことができるよう、地元の関係機関・団体に加え、県森林組合連合会や本庁関係課なども構成員とする「大船渡市林地再生対策協議会」を設置いたしました。

Q 森林災害復旧事業の実施期間等について

A 県では、国に対し、事業実施期間の延長等について要望したほか、令和8年度政府予算提言要望においても、知事から農林水産副大臣へ要望するなど、繰り返し要望しているところであり、今後も様々な機会を捉え、国に働きかけていきます。

Q 資材の確保など復旧推進に向けた課題について

A 第1回協議会では、森林所有者への十分な説明が必要、森林の復旧には地域外からの協力が必要といった意見が出されたところです。

今後、森林所有者への説明会を開催し、復旧に係る意向等を把握の上、被害木の伐採・整理や造林等の復旧方法、活用が見込まれる事業等を盛り込んだ復旧計画を年度内に策定することとしています。

この計画の策定を進める中で、被害木の伐採・搬出や造林などを担う人員体制の整備はもとより、苗木等の確保も含めた検討を行い、被災した森林の復旧が円滑に進むよう、関係機関・団体が一体となって取り組んでいきます。

Q 山地災害の未然防止について

A 国事業を活用し、本年4月の臨時議会でも措置された4億円に、今定例会で提案した補正予算案に計上している1億5千万円余を加えた5億5千万円余による

REPORT 02

化製場の悪臭対策について

り、治山ダム等を9か所整備することとしています。現在、詳細な測量や設計の準備を進めており、地権者の同意が得られ次第、順次工事を発注するなど、治山ダム等が早期に完成するよう取り組んでいきます。

Q 現状の取組と改善状況について

A 令和6年度においては、計5回の合同立入検査を実施しまして、壁等の一部破損や清掃の不徹底など、化製場法等に定める構造設備基準等に適合していない事項が確認された都度、中部保健所が事業者に対して文書指導を行い、令和6年12月25日及び令和7年1月14日付けで改善計画書が提出されたところです。

計画書に基づく改善状況を確認しましたところ、壁等の破損や場内環境が一部改善されているものの、未だ改善されていない箇所が認められたため、当該不適合事項について再度文書指導するとともに、令和7年5月12日に市との連絡会議を開催しまして、引き続き指導を継続することを確認いたしました。

Q 工場の処理能力について

A 原料の搬入量につきましては、事業者からの任意の報告により、月ごとの量を把握しているところです。令和5年度から6年度の月ごとの想定総処理量と



6月定例会・一般質問の様子

防災情報は
こちらから



❖ いわて防災情報ポータル

<https://iwate-bousai.my.salesforce-sites.com>

岩手県による防災情報のポータルサイトです。岩手県内各市町村の気象情報、避難勧告・指示情報、避難所情報、その他関連サイト(交通、ライフライン情報等)などが集約されたページとなっています。



総搬入量を比較したところ、すべての月で想定処理量内の搬入量となっております。

条例改正による対応について

A 悪臭防止法では、住民に身近な市町村に改善勧告や改善命令の権限が委ねられており、このような経緯や法令体系を踏まえ、県として化製場法施行条例に悪臭防止に関する新たな規制を盛り込むことは、慎重に対応していく必要があるものと考えております。化製場の臭気・悪臭対策を進める上で、化製場法及び悪臭防止法の双方の観点で指導することが重要でありますことから、今後も県と市が連携して事業者への指導を徹底してまいります。

畜産振興の観点について

A 化製場の意向を踏まえ、県では、悪臭改善の取組が継続して行われるよう、排出事業者に対し、原料の適切な保管、運搬を促すことに加え、計画的な改修や新築を含めた対策の検討を進めています。

今後も本県の化製場がその役割を果たしていくことができるよう、関係機関・団体と連携しながら取り組んでいきます。

新総合防災情報システム（SOBO-WEB）について

県の既存のシステムとの関係について

A SOBO-WEBは、デジタルマップ上で災害情報を俯瞰的に捉えることができるものの、市町村は閲覧のみ可能で、市町村が収集した情報は県がまとめる必要があるため、迅速な情報共有という点において課題があると考えています。他県の先行事例なども参考にしながら、防災DX推進の観点も含め、県災害情報システムの在り方について検討してまいります。

いわて花巻空港の利用促進について

羽田線の再開について

A 佐々木副知事が航空会社の本社を訪問し、みちのく潮風トレイルなどの

三陸の魅力が高まっていることや、本県出身のスポーツ選手の活躍など、国内外に広く岩手をPRする好機となっている状況を踏まえ、改めて要望してきたところであり、航空会社との関係強化も進めながら、引き続き羽田線の運航を働きかけていきます。

二次交通の確保について

A 県や民間で組織する岩手県空港利用促進協議会では、昨年度、移動需要の把握のための実証事業として、空港からバス路線がない花巻駅又は新花巻駅との間でタクシー料金を割り引くキャンペーンを実施したところです。

今後におきましても、キャンペーンを通じて得られたデータの分析等を踏まえながら、交通事業者や地元自治体との連携を強化し、空港利用者の利便性向上のため、二次交通の一層の充実に向け取り組んでいきます。

農業振興について

主食用米の作付動向について

A 米の産出額の増加に向け、主食用米等の面積の拡大に加え、「あきたこまち」から「銀河のしずく」、「いわてつばき」から「白銀のひかり」への転換など、収穫量の向上が期待できる県オリジナル品種の作付拡大のほか、気候変動等に的確に対応した栽培管理、衛星画像等を活用した最適な施肥や適期収穫等の生産性の向上などに取り組んでいきます。

こうした取組を関係機関・団体と一体となつて推進し、今般公表した「いわて農業生産強化ビジョン」最終案で設定した令和10年における米の産出額590億円の達成を目指してまいります。

米の生産及び消費拡大に向けた県の取組について

A 今般公表した「いわて農業生産強化ビジョン」の最終案では、生産量の拡大に向け、収穫量の向上が期待できる「銀河のしずく」や「白銀のひかり」など県オリジナル水稲品種の作付拡大を推進するとともに、消費拡大に向け、国内外での

トップセールスや世代など訴求ターゲットごとのプロモーション等を実施することとしています。

適正価格の形成に向けては、今月、国に対し、再生産可能な米価の維持・安定と消費者が購入しやすい価格に十分配慮し、実効性のある対策を講じるよう要望したところであり、こうした取組を通じて、全国トップクラスの米産地としての地位の確立を目指してまいります。

観光振興について

いわて花巻空港を活用したインバウンドの誘客について

A 東北観光推進機構と連携し、滞在型・体験型をはじめとするアドベンチャートラベルをPRするため海外メディアやインフルエンサーの招請を行うなど、岩手の価値や魅力を世界に広く発信しています。さらに外国人観光客の多くがスマートフォンを活用して旅行していることから、グーグルマップを活用とした情報発信など、インバウンドの個人旅行者に的確に対応した取組の強化を図ります。

クルーズ船の誘致について

A 今年度は、引き続きポートセールスを行うとともに、新たに国内外の船社等を対象として「岩手の魅力」を知っていただくモニターツアーを実施し、オプショナルツアーの候補地となる市町村から観光PRしてもらおう等、港湾所在市はもとよりツアー先となる市町村との連携も強化し、更なる寄港拡大を図ってまいります。

大阪・関西万博後を見据えた誘客策について

A 令和7年9月から3ヵ月間、JR東日本の重点共創エリアとして「秋季観光キャンペーン」を実施する予定です。これに先立ち、7月の1ヶ月間、大阪をはじめ全国の主要駅において3連ポスターを掲出し、英語のキャッチコピー「WANDER I WATE」を用いるなど、インバウンドも含めて「秋は岩手」の魅力を印象づけられるようアピールしてまいります。

川村しんこうの主な活動報告（令和7年4月～7月）

4月

- 花北青雲高校入学式
- 花巻東高等学校野球場完成竣工式
- 大船渡林野火災調査
- 花巻商工会議所新任者歓迎会
- 日韓国交正常化60周年記念親善訪韓調査（4/22～4/25）
- 臨時議会
- 胡四王神社例祭

5月

- 萬鉄五郎祭
- 御柱神社慰霊大祭
- 胡四王蘇民祭保存会総会
- 県南広域振興局 管内選出議員懇談会
- 川村しんこう県政報告会

- 文教委員会 県内・東北調査（福島県5/15～5/16）
- 政策懇談会（19団体 5/17・5/18・5/24・5/25）
- 中央要望（林野火災復旧・復興及びILC関係5/21～5/22）
- 県立高校地域検討会議オブサーバー
- 東日本大震災津波復興特別委員会現地調査（宮古市 5/27）



林野火災復旧・復興及びILCなどの中央要望

●日本ワインフェスティバル



日本ワインフェスティバルでの様子

6月

- 北上川上流花巻地区合同水防演習
- デジタル社会・新産業創出調査（和同産業株）
- 観光・交通政策調査特別委員会県内調査（九戸村・二戸市・洋野町6/4）
- 東北六県・北海道監査委員協議会・事務局長会議（青森市 6/5～6/6）

●蒼前社例大祭

- 監査（盛岡市 4機関 6/11）
- 監査（千厩町・一関市・北上市 4機関6/18）
- 主要地方道花巻大曲線 花巻・沢内間整備促進期成同盟会総会
- 6月定例会（6/20～7/4）
- 白金運輸50周年記念祝賀会
- 岩手駐屯地創立68周年記念行事
- 高松・幸田・槻木連絡協議会40周年記念総代会

7月

- 監査（岩泉町・宮古市 8機関 7/9～7/10）
- 矢沢地区民運動会
- 監査（盛岡市・二戸市 8機関 7/14～7/15）
- 監査（大船渡市・一関市8機関 7/22～7/23）
- 文教委員会 県内東北調査（宮城県 7/28～7/29）
- 監査（盛岡市 4機関 7/30）
- 監査（盛岡市 6機関 7/31）



皆さんの
ご意見お聞かせ
ください



◀川村しんこうホームページ

<https://shinko-kawamura.iwate.jp/>

川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL.0198-29-5061 FAX.0198-29-5062
E-mail:shinkoujimuso@gmail.com



◀川村しんこうFacebook

<https://www.facebook.com/KawamuraShinko/>

